

◆『家庭教育』ってなあに？  
家庭教育支援チームと共に、子育てや家庭教育について語り合います。 (参加費無料)  
日時 1月16日(水) 10時～11時30分  
講師 北秋田市家庭教育支援チーム 定員 20人(要予約)  
申込締切 1月11日(金)

合川公民館定期講座  
「子育てママ応援塾」受講生募集  
問申 合川公民館 ☎78・2114

◆第3回テーマ「遺跡を保存する」  
日時 1月12日(土) 13時30分～15時30分  
会場 伊勢堂岱縄文館  
参加費 無料  
【講演①】  
「世界石造文化遺産の保存と活用」  
モアイ石造・アンコールワット遺跡群・マチュピチュ遺跡を中心に  
講師 東北芸術工科大学  
文化財保存修復研究センター  
センター長・教授 澤田正昭さん  
【講演②】  
「ラスコー洞窟壁画と高松塚古墳壁画のカビの問題と周辺環境」  
講師 東北芸術工科大学  
文化財保存修復研究センター  
研究員・教授 石崎武志さん

伊勢堂岱縄文館講座を開催  
問申 文化係 ☎62・6618

◆伊勢堂岱の今  
くめさせ！世界文化遺産登録  
日時 1月23日(水) 13時30分～  
講師 生涯学習課 榎本剛治さん  
※申し込みは不要です。

◆布草履作製講座  
日時 1月17日(木)・25日(金)  
10時～15時  
講師 高橋キヨ子さん 定員 15人  
参加費 500円(材料費)  
申込締切 1月10日(木)

合川公民館短期講座 受講生募集  
問申 合川公民館 ☎78・2114

◆第160回合川公民館ろばた講座  
問申 合川公民館 ☎78・2114

◆放課後児童クラブの募集  
問申 生涯学習係 ☎62・1130

保護者が仕事等で日中留守になる家庭に代わり、子どもたちに安全な生活の場と遊びの場を提供します。対象児童 仕事等により、保護者が日中留守になる小学1年生から6年生までの児童  
提出書類 ①入会申込書 ②児童票 申込方法 1月18日(金)までに入会希望の児童クラブへ書類を提出してください。現在利用されている方も、改めて申し込みが必要です。  
※提出書類は、各児童クラブ、各公民館に設置しています。

～地域で学び、活動する皆さんを応援します～  
北秋田市教育委員会  
学びの広場

子どもたちを社会全体で育てるために  
～第1回北秋田市青少年問題協議会～  
平成30年度第1回北秋田市青少年問題協議会が、12月4日に市民ふれあいプラザで行われました。はじめに、会長の津谷市長が今年度より加わった委員への委嘱状の交付に続き「少子化等により青少年が社会性を身に付ける機会が減少している。青少年の健全育成を図り、非行のない明るい社会を構築していきたい」などとあいさつしました。また、県北報公会の釜田一理事が「社会的養育の子育てについて」と題した講話を行い「子ども一人一人を社会全体で育てるために、地域や関係機関と協

力していく必要がある」などと述べ、出席した委員は、熱心にメモを取りながら耳を傾けました。



▲委嘱状の交付を受ける委員

まなぼう・あそぼう・つたえよう  
～生涯学習フェスタ～  
生涯学習フェスタ2018が、12月16日に市民ふれあいプラザで行われ、各種団体が日頃の実践や学習の成果を披露しました。会場では、きらフェス実行委員会の協力による「WA ROCK」や七日市公民館の「わら細工講座」、「パステル和アート」などの体験コーナーが設置され、多くの来場者でにぎわいました。また、ステージ発表では、秋田北鷹高校の家庭クラブと科学クラブが研究発表を行ったほか、コムコム定期講座「ゼロからはじめるアコースティックギ

ター教室」の皆さんによるギター演奏では、優しい音色が会場を包み込みました。



▲スペシャルゲストの大川千里さんも登場！

♪♪♪ 浜辺の歌音楽館第96回定期演奏会 ♪♪♪  
開館30周年記念「米倉 森 クラリネットリサイタル」  
北秋田市出身で、現在ドイツ・ベルリンのオーケストラで活躍中のクラリネット奏者によるリサイタルです。  
【日時】 2月3日(日) 15時開演(14時30分開場)  
【出演】 クラリネット 米倉 森  
ピアノ 大谷 祥子  
【会場】 浜辺の歌音楽館 2階ホール  
【料金】 一般1,000円 高校生以下500円  
【プレイガイド】 浜辺の歌音楽館/市民ふれあいプラザ/森吉公民館/合川公民館/阿仁公民館/文化会館  
【問合せ】 浜辺の歌音楽館 ☎72-3014



未来・紡ぎ人 ⑧  
このコーナーでは、地域の未来を時間をかけてつくりあげている(紡ぐ)方々を紹介しています。  
○鷹巣地方史研究会  
会長 中嶋俊彦さん (脇神)  
◇研究会の歴史を教えてください  
本研究会は昭和34年、史談会を開催以来、本年度で創立60周年を迎えます。新年度には記念事業を計画しています。会誌は昭和52年から発行され、最新号で74号を数えます。最新号では、地域の研究論文をはじめとして、講演記録や随想など、盛りだくさんの内容となっております。現在の会員数は120人弱。会員の高齢化に伴って、新しい仲間を増やすことが大きな課題です。  
◇研究会のPRを  
鷹巣地方史研究会は伝統のある研究団体です。地域の歴史を掘り起こすことが本務ですが、市民の皆さんに親しまれる研究会でありたいと念じています。肩肘を張らずに楽しめる企画もあります。皆さん、お気軽にご入会ください。



現地研修会(角館・青柳家前) (左端が中嶋会長)